

# 令和6年西条市二十歳の集い

総合文化会館

## 二十歳の主張

榊原 知也

本日は、二十歳を迎えた私達 03 世代ビッグファミリーの為に、このような盛大な式典を開いていただき誠にありがとうございます。また、故郷である西条市でこの節目を迎えられましたことを、誠に光栄に思います。

この町で友人たちと共に学び、共に遊び、沢山の思い出が、私達をここまで成長させてくれたと感じております。私個人といたしましては、小学生の頃よりアイスホッケーに打ち込んだ青春時代をこの町で過ごしました。全ての思い出がかけがえのない宝物です。

私が西条で特に誇りに思っている所は、西条祭りです。西条市民一同が愛してやまない西条祭り。私たち西条市民の人生の最も重要な行事と言っても過言ではありません。豪華絢爛なお祭りに心打たれ、脳裏に焼き付いている私たちこそ、この伝統を守り、この町の地域活性化に繋げていかなければならないと考えます。毎年、金木犀香る祭りの時期になりますと、西条出身の多くの方が故郷に戻ってまいります。かの有名な西条の誇り、サッカーの長友佑都選手も、愛するこの町に帰省すると聞きます。

長友佑都選手といえば、今でも記憶に新しいあの言葉をご存じですか？FIFA ワールドカップ 2022 カタール大会。サッカー日本代表が、格上の強豪国ドイツに劇的な勝利を飾った試合後のインタビューの言葉です。 「ブラボー」

私はこの言葉にすごく感銘を受けました。「ブラボー」という言葉はイタリア語で、「賞賛、喝采」という意味です。日本中を熱狂の渦に巻き込んだこの言葉ですが、私達は同じ西条生まれとしてこの言葉通り、賞賛、喝采を送りあえるような人生を送っていく必要があると考えます。この場を借りてもう一度、皆様にこの言葉を送らせてください。 「ブラボー！」

私は現在、夢である歌手に挑戦しながら、ホストクラブで働かせていただいております。中卒ホストが二十歳の主張をさせていただくという成り上がり。この姿は皆様に大きな勇気を与えられるものではないかと思えます。私は絶対に歌手とホスト、どちらも夢を叶えてみせますので、私たち同級生一同、気合を入れて歩んでいきましょう。

最後にはなりますが、皆様とこの節目の日を迎えられましたこと、心より感謝いたします。そして、皆様本当におめでとうございます。以上をもちまして、私の二十歳の主張とさせていただきます。